

酒類製造関連設備（新規導入）の紹介

食品技術部門

平成 28 年 4 月、産業労働部ものづくり振興課に日本酒・ワイン振興室を新たに設置し、「信州の地酒」の振興に関する施策を一貫して推進していくことになりました。

当センターでは、酒類の製造に関する技術支援を行っており、平成 27 年 4 月、工業技術総合センター（食品技術部門：長野市）に開設したしあわせ信州食品開発センターの整備に伴い、酒類製造関連設備 15 種を導入していますのでご紹介いたします。

■ はじめに

当センターでは、清酒、ワイン、焼酎、リキュール、ビール、発泡酒など酒類の製造に関する研究開発、技術支援を行っています。

今回導入した設備は、酒造好適米の評価やワイン用ブドウの評価など、研究のための試験製造などに活用しています。

■ 新規導入設備について

右表の設備を導入いたしました。

酒類製造のみならず、食品加工にもお使いいただけます。設備に関する詳しい情報はホームページをご覧ください。

<http://www.gitc.pref.nagano.lg.jp/pdf/H26setsubi/H26setsubi.pdf>

■ 設備利用の様子

平成 27 年度長野県酒造組合と共催の酒造技能士養成講座で当設備をもちいた清酒製造試験を行いました。



製麴作業の様子
(麴製造用恒温恒湿装置)



仕込作業の様子
(温調仕込タンク)

■ 酒類製造関連新規導入設備一覧

分類	機器名	メーカー、型番等
原料 処理	小型精米機	(株)サタケ、SDB2A
	高度精白米用洗米機	(株)ウツドソン、SKS-150
	脱水機	(株)ウツドソン、吸引脱水機
	除梗機	ZABELLI 社、GAMMA 25
	ワイン搾汁機	ZABELLI 社、TIO 50
製麴	麴製造用恒温恒湿装置	(株)日東工業所
もろみ ～ 上槽	温調仕込タンク	新洋技研工業(株)
	恒温マット	オリオン精工(株)、エコマット 200L 用
	もろみ自動圧搾機	(株)昭和製作所、107
殺菌 ・ 充填	チタンタンク	新洋技研工業(株)、醸造熟成用純チタンタンク
	ろ過装置	(株)興醸社、FGFC-1S
	ネックフリーザー	Darid 社、ICE-6P 型
	小型加圧充填機	(有)村上商店、BB-2N
微生物 培養	微生物培養装置	(株)横山エンジニアリング、SD-200
	遠心分離機	巴工業(株)、ASM160HF(開放型)

■ ご利用について

装置により、機器利用の設定がありますので、ホームページをご覧ください。食品バイオ部へお問い合わせください。

○酒類製造目的で利用の場合

当センターにおける酒類の製造は、酒税法の試験製造免許に基づくものです。製造数量・移出などに制限がありますのでご注意ください。

工業技術総合センター 食品技術部門
食品バイオ部 豊田敦至
TEL 026-227-3132 FAX 026-227-3130
E-mail : shokuhinshiken@pref.nagano.lg.jp